

# ロボットカーを作ってレース大会 ～小学生ものづくり教室～

熊本県立小川工業高等学校 情報電子科

夏休みの7月30日に小川工業高校生6人が指導者となって、宇城市立河江小学校の6年生10人に対してものづくり教室を開催しました。ものづくり教室では小学生がロボットカーを作りレース大会を実施しました。この取組は、熊本県産業人材育成課の「ものづくりチャレンジ事業」の一環として企画したものです。

参加した小学生は、マイコンを使ったロボットカーを組み立てた後、白線をたどりながら走るように、パソコンを使ってプログラムしました。速く走るために、プログラムを何度も繰り返し調整していました。

1番速かった小学生は、5m程度のコースを5秒で完走することができました。



ロボットカー製作の様子



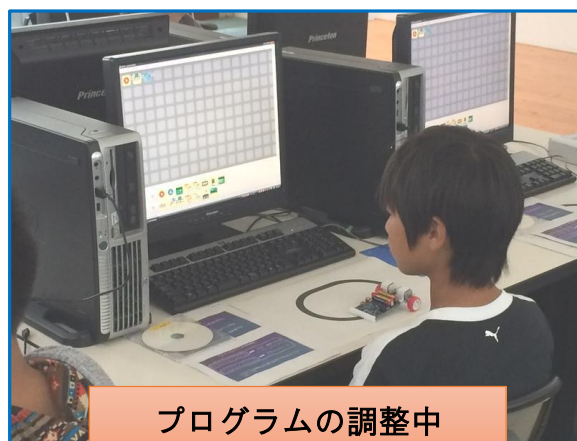
プログラミングの説明

講師を務めた生徒たちは、これまで積み上げた技術を活かすとともに、小学生にわかりやすい言葉を探しながら指導に当たっていました。ものづくり教室実施後のアンケートでは、参加した小学生から「わかりやすい説明であった」「参加して楽しかった」「ものづくりに興味を持った」等の意見が出されました。

また、この生徒たちは、プログラミング・マイコン制御同好会に所属し、10月26日に開催されるジャパンマイコンカーラリー熊本県大会に出場します。九州地区大会や全国大会出場を目指して、日々、マイコンカーの製作に奮闘しています。



レース大会の様子



プログラムの調整中